

2023年9月14日

各位

株式会社北洋銀行

マツダ電気株式会社様が SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証付私募債)を発行

マツダ電気株式会社様(本社:釧路市、社長:松田 有律香氏、資本金:3千万円)は、2023年9月15日に第4回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(ふるさと応援)私募債」4千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1958年に個人創業し、創業65周年を迎えた電気設備工事設計・施工業者です。若手社員を含め高い能力を有する技術者が、住宅電気工事から大規模公共工事まで幅広く受注し、安定した業績をあげています。

社員の資格取得をサポートし技術力向上を図るほか、定年延長・継続雇用の導入や北海道立釧路高等技術専門学院等から毎年新入社員を採用するなど地域の雇用維持にも貢献しています。

今後も創業100年企業を目指しつつ、社員一丸となって事業を通じた地域貢献を続けていきます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額をお客さまが希望する道内の市町村へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、市町村へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。